

自分のペースで暮らしを愉しむ

HOUSING

12
2015 | DEC
¥510

by **SUUMO**↑



心地よさと美しさを生み出す家づくりのヒント

仕立てのいい 家と暮らし



「家づくり」の全部見たい!に答えます

ダンドリ×お金 パーフェクトガイド

映画・マンガに学べ
ヒット作から読み解く
間取りのつくり方

犬と猫のシェアワセな家

きっかけは一冊のカタログから
運命の家に出会う方法

実例

30坪～40坪
自分サイズの家

CLOSE UP

ミサワホーム
新登場! SMART
STYLE H



掲載内容についてのお問い合わせは読者ホットライン0120-305-444

リビングのドアはバルコニーに直結。開放しておけばさらに開放感が高まり、にぎやかな笑い声が聞こえてくる

仕立てのいい暮らしと家たち ⑥

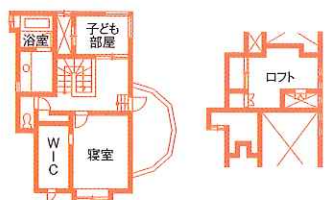


ガラス張りのリビングは大人の社交場

S邸 神奈川県



1. ほぼ住み込み状態で仕事をしているという4人のアシスタントさんと、楽しそうに談笑しながら食事をするSさん 2. みんなで囲むランチは至福のひと時 3. 漫画家仲間からもらったという直筆のお宝の数々が壁にズラリ 4. 大きなレンジフードがあるキッチン。料理好きなSさんが自ら腕を振るうこともある 5. 卵形のお菓子「チョコエッグ」の玩具を全種コンプリート！ワークスペースのショーケースに飾られている



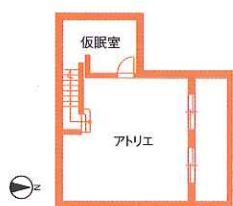
2F



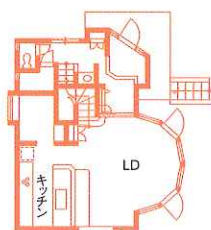
ロフト

DATA

延床面積：178.10㎡
 家族構成：夫+妻+子1人
 設計：佐藤治正 / 宝建設



B1



1F

「そ」ここにしていること自体を楽しめるような、ユニークな「客間」とは、漫画というエンターテインメントを創出し続けるSさんの家へのこだわり。「たくさんの友人が集まることを想定して設計を依頼しました。せっかくなら、私たち家族だけでなく、ゲストにとっても快適な場所にしたかったんです」とこやかに話してくれた。常に周りの人を楽しませたいという思いは、漫画家という職業故なのかもしれない。皆を楽しませたいという思いを体現したS邸のシンボルは、半円のような形状のガラス張りのリビング。日の光をたくさん取り込んだ明るい空間は、そこにいる人たちが自然と笑顔になる温もりがある。夜になり間接照明がふんわりと灯ると、まるでダンスフロアの

ようにしっとりとした雰囲気。広々とリラックスした空間は、まるで非常時のような、楽しいひとときを演出するのに一役買っている。仕事関係だけでなく、趣味を通じてできた友人や昔の役者仲間など、幅広い交友関係をもつSさん。過去には約30人ものゲストを招いたパーティーを開催したこともあるそうだ。最近では、Sさんのアシスタントさんたちがリビングに集まり、一息ついて光景が増えているそう。食卓を囲んでワイワイ食事をしている姿を見て、Sさんは微笑ましく感じているという。光を取り込んだ開放的な家は、人を楽しませるオープンで明るいSさんの人柄そのものであり、人とのつながりから生まれる仕立ての良さを感じた。